

打上ダム

打上ダムは、国営上場農業水利事業により上場台地に建設した5ダム（打上、後川内、上倉、赤坂、藤ノ平）のうちの一つであり、昭和52年度から平成4年度にかけて二級河川潟川水系潟川の佐賀県唐津市鎮西町打上地内に、農林水産省が農業用ダムとして建設した中心遮水ゾーン型ロックフィルダム。

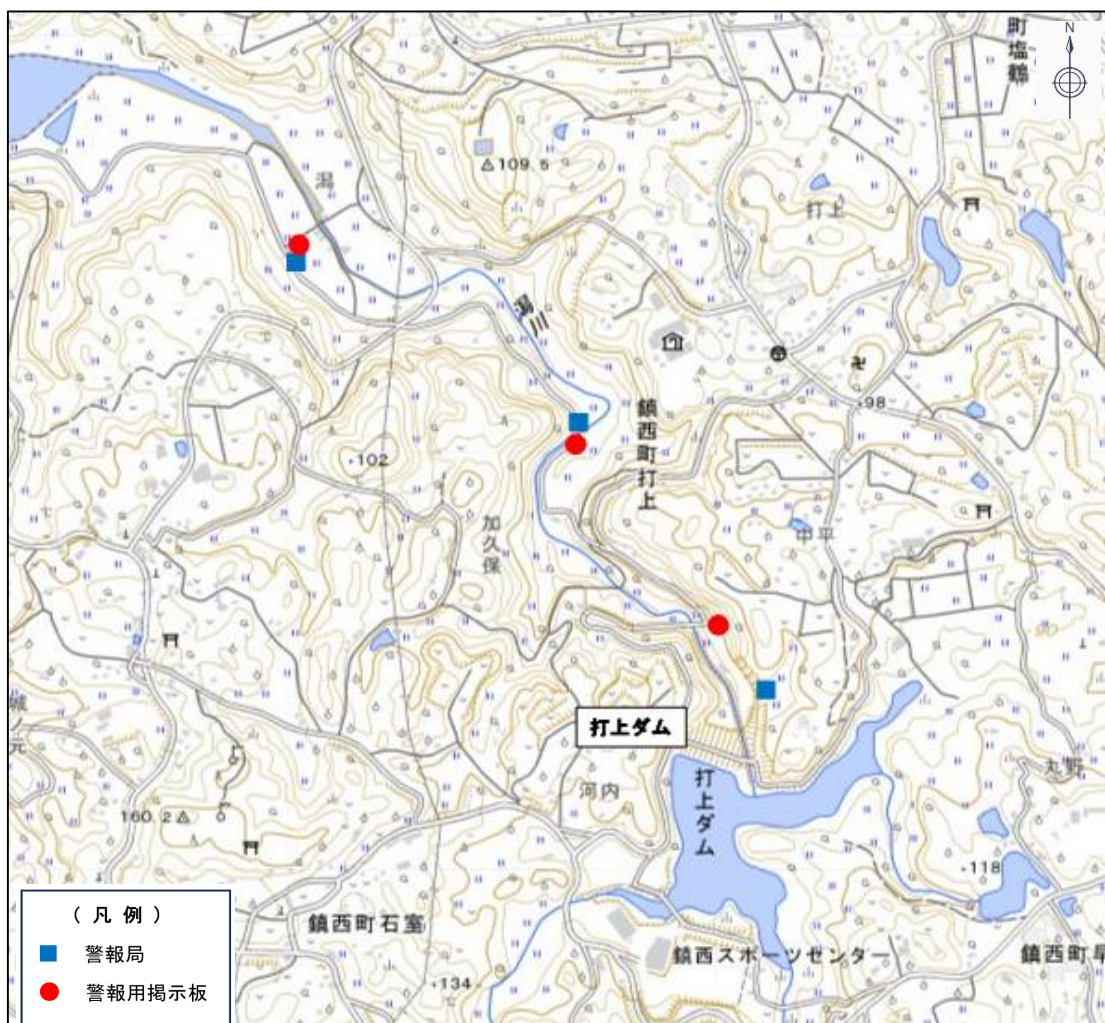


【ダムの諸元】

位 置	左岸：唐津市鎮西町打上字太田地内 右岸：唐津市鎮西町打上字笹田地内		
河 川 名	二級河川潟川水系潟川		
ダム型式	中心遮水ゾーン型ロックフィルダム	目 的	農業用水
堤 高	36.1 m	総貯水量	1,580 千m ³
堤 長	181.8 m	有効貯水量	1,430 千m ³
堤 頂 幅	6.0 m	流域面積	6.00 km ²
堤 体 積	289 千m ³	満水面積	0.17 km ²

警 報 設 備

打上ダム警報局及び警報用掲示板位置図



警 報 局



ダムの放流による川の増水をあらかじめ知らせるための施設です。ダム下流の河川沿いに3箇所の放流警報局を設置しています。

警 報 用 掲 示 板

現在修繕中

河川利用者にダムからの放流警報を知らせるための警報看板で、ダム下流の河川沿いに3箇所設置しています。

警 報 車



ダムからの放流による増水を、川を利用して人々へ警報車により避難の呼びかけを行います。